

料金後納郵便

JEM
TODAY

2011年度第3四半期のご報告 2011年4月1日~2011年12月31日

証券コード 6855

BUSINESS REPORT
JEM TODAY

JEM JAPAN ELECTRONIC MATERIALS CORPORATION
日本電子材料株式会社 <http://www.jem-net.co.jp>

株主名簿管理人
事務取扱場所

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話0120-094-777 (通話料無料)

返 送 先

〒540-8694 大阪東支店私書箱第455号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

①開く

ご挨拶

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興に向けた動きが見えつつあるものの、米国経済の回復の遅れや欧州における金融不安、円高の進行等により、企業収益悪化が懸念される等、先行きへの不透明感が増しました。

当社グループの主たる事業分野である半導体市場も、デジタル家電等の販売の伸び悩みの影響を受け、厳しい状況が続きました。

このような事業環境のもと、当社グループといたしましては、市場が拡大しているNAND型フラッシュメモリー向けを中心に拡販を進めました。その結果、売上面につきましては、アドバンスプローブカードの拡販が進み増加しました。一方、カンチレバー型プローブカードに関しては、需要の回復が遅れたことにより減少しました。以上の結果、全体としては85億6千万円(前年同期比2.5%増)と微増に留まりました。

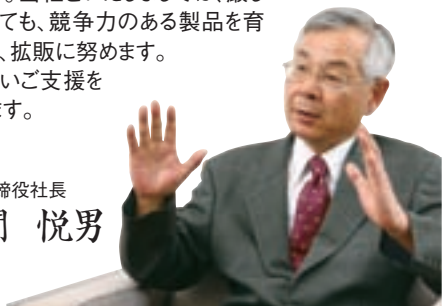
利益面につきましては、材料の内製化など原価低減に取り組みましたが、価格下落が進む中、急激な円高による為替差損が加わったこと、また退職金制度の移行による特別損失の計上、および繰延税金資産の一部取崩しに伴う法人税等調整額を計上したことにより、四半期純損失は1億6千6百万円(前年同期は四半期純利益4億5千2百万円)と厳しい結果となりました。

世界経済の不透明感が増しており、半導体市場の回復もしばらく時間を要する見通しです。当社といたしましては、厳しい市場環境の中においても、競争力のある製品を育て、新市場の開拓を進め、拡販に努めます。

今後とも皆さまの温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

風間 悦男



事業の概況

当第3四半期連結累計期間における半導体市場は、スマートフォンやタブレット型コンピュータ向け市場が拡大する一方で、従来型パソコンや薄型テレビ等の大きな落ち込みにより、半導体の需要が伸びず、厳しい状況が続きました。

このような事業環境のもと、当社グループといたしましては、需要が拡大しているNAND型フラッシュメモリー向けを中心に拡販を進めました。またMCシリーズにつきましては、DRAM市場へも販路を広げ、市場開拓にも取り組みました。

その結果、売上面につきましては、アドバンスプローブカード(Mタイププローブカード、Vタイププローブカード)の拡販が進み増加しました。一方、カンチレバー型プローブカード(Cタイププローブカード)につきましては、国内半導体メーカーを中心とした需要の回復が遅れたことにより減少しました。以上の結果、全体としては微増に留まりました。

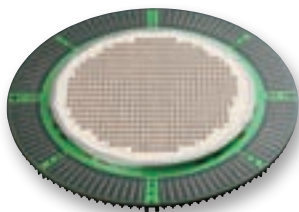
利益面につきましては、材料の内製化や稼働率の向上等、原価低減に取り組みましたが、価格下落が進む中、急激な円高による為替差損も加わり、厳しい結果となりました。

アドバンスプローブカード

Mタイププローブカード

近年メモリーIC向けを中心とした、さらなる微細化、大型化要求に応えるため、MEMS技術※を用いたプローブカードです。

※ Micro Electro Mechanical Systems



カンチレバー型プローブカード

Cタイププローブカード

プローブ(探針)の形状が工学でいう片持ち梁(Cantilever)の構造を持つタイプです。カンチレバー型プローブカードにおいては、世界のトップシェアを確保しております。



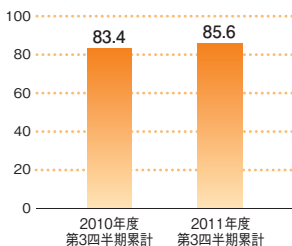
財務サマリー

(単位:百万円)

期 別	2010年度 第3四半期累計	2011年度 第3四半期累計
売 上 高	8,347	8,560
営 業 利 益	711	215
経 常 利 益	626	144
四 半 期 純 利 益	452	△ 166
1株当たり四半期純利益(円)	42.75	△ 15.76

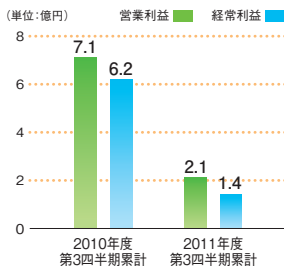
○売上高

(単位:億円)



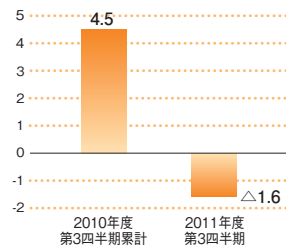
○営業利益・経常利益

(単位:億円)



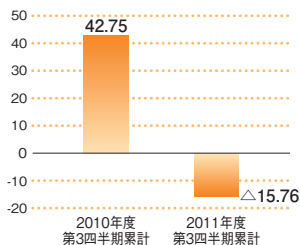
○四半期純利益

(単位:億円)



○1株当たり四半期純利益

(単位:円)



「SEMICON JAPAN2011」に出展

世界最大の半導体製造装置・材料の国際展示会「SEMICON JAPAN2011」が、2011年12月7日～9日までの3日間、千葉県幕張メッセにて開催されました。

35回目の開催となった今回は、831社が出展、来場者は63,060人となりました。半導体製造装置市場は世界経済の低迷の影響を受け厳しい状況にあります。会場では出展各社が将来に向けた技術、製品をアピールしておりました。

当社は、白を基調としたブースに「MCシリーズ」等の主力製品を展示し多くの方々をお迎えしました。ご来場されたお客様に当社の営業スタッフやエンジニアより、展示品の説明やプロービングに関する様々なご提案をおこない、当社の製品力をアピールすることができました。



株主様へのお知らせ

JEM TODAYは年4回発行 最新情報をお届けします。

JEM TODAYは毎年4回、四半期ごとに発行しています。

通期報告・第1四半期報告は3月末現在の株主様へ、第2四半期報告・第3四半期報告は9月末現在の株主様へお送りしています。

株式関係のお手続きについて

- 株主様の住所変更、買取請求、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等へお問合せ下さい。
- 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、下記、特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金に関するご照会などは三菱UFJ信託銀行にお問合せ下さい。

株主メモ

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 ☎0120-094-777（通話料無料） ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
公告の方法	日本経済新聞に掲載して行きます。